

クレジットカードの暗証番号の認知度向上のため
のシンボルマーク・デザイン マニュアル
(2022年8月版)



1. はじめに

本マニュアルは、IC クレジットカード対応加盟店またはクレジットカード会社等が、暗証番号の認知度向上のための「シンボルマーク」を使用する際のデザインの規定や注意点、具体的な使用例を定めたものです。

本マニュアルは、事前の通知なく、改定される場合があります。

発行日 2018年2月
改定 2018年9月
改定 2022年8月

2. シンボルマーク・デザインについて

「シンボルマーク」は、クレジットカード会社からカード会員等に対し IC クレジットカードの暗証番号の認知度を向上させるための周知活動に用いることを目的に作られています。

「シンボルマーク」のデータは、すべての IC 対応加盟店またはクレジットカード会社からご利用いただけます。ご使用にあたっては、目的の範囲内であれば特段の使用許可は必要とせず、自由に使用可能です。店頭ツールやホームページ等にご使用ください。

暗証番号の認知度向上シンボルマーク



再現にあたってはオリジナルデータを使用してください。

オリジナルデータは（一社）日本クレジット協会のホームページからダウンロードできます。

3. 暗証番号の認知度向上 シンボルマーク

カラー指定

■基本形（4色）



4色分解：C100+M40



15% 50% 75% 100%

M15 M40 M40 M25

Y55 Y100 Y100 Y100 40% 100% 85% 90% K25 K15 K300



特色：DIC182



15% 50% 75% 100%

DIC2293 DIC2293 DIC2293 DIC2293

■1色の場合

（モノクロ1色または特色1色）



モノクロ：K100



15% 50% 75% 100%

K15 K60 K50 K55

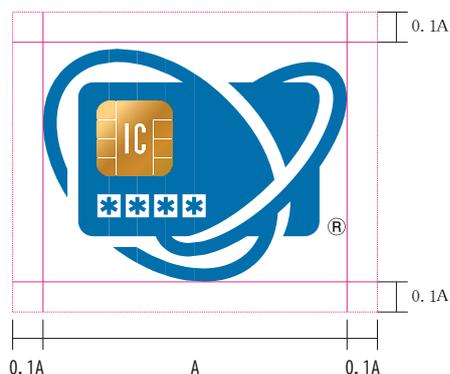
基本形（4色）が使用できない場合、単一色の表現として使用します。使用できる色の制限はありませんが、背景色と区別が付き、マークが確認できるような色を使用してください。

図は黒を使用した場合の例です。

アイソレーションエリア（最小余白）

マークが目立つように表示するために、アイソレーションエリアを設けます。このマークの内側は背景色以外のデザイン要素を入れることはできません。

下図の基準を目安にシンボルマークの独立性を保つよう配慮してください。



最小サイズ

下図のサイズは印刷物における最小サイズです。

印刷物以外の場合は、個々の適用物に応じた再生可能な限界を、それぞれの最小使用サイズとします。



写真などにシンボルマークを載せる場合

シンボルマークの中の白い部分は白抜きにしてください。



使用禁止例



指定された色以外の変更
(基本形の場合)



パーツの位置の変更



縦横比率の変更